



ADYF

# 2014年後期最終報告会 少数民族観光班

金丸博樹 本嶋孔太郎 五十嵐尚紀  
石田祐一郎 鈴木大志 大場万莉央

# 人間動物園

…少数民族観光は時にそう表現される



少数民族観光…少数民族の生活・文化を対象とした観光

**観光客はなぜ少数民族観光をするのか？**

**彼らの文化を、物珍しい劣ったものとみなす感情があるのではないか？**

**多くの場合、彼らは自ら望んで観光対象になっているわけではない。**

**彼らは実際何を思っているのだろうか？？**

# 目次

- 1 リサーチテーマ
- 2 背景調査
  - 2-1 ベトナムの観光業
  - 2-2 少数民族観光とは？
- 3 問題意識とゴール
- 4 調査について
  - 4-1 何を調べるか
  - 4-2 調査手法
  - 4-3 調査地域
- 5 現地調査
- 6 ending
- 7 参考文献



# 1 リサーチテーマ

# リサーチテーマ

ベトナムにおいて

**民族観光による観光開発は少数民族にどのような影響を与え、  
また彼らは実際何を感じているのか？**

についてリサーチを行う。



## 2 背景調査

- 2-1 ベトナムの観光業
- 2-2 民族観光とは？



# ベトナムの観光業

- ベトナムの観光業は経済発展とともに順調に推移している。経済成長率は7%程度

	農林漁業		鉱工業		サービス業	
1990	16252	(38.74)	9513	(22.67)	16190	(38.59)
1995	62219	(27.18)	65820	(28.76)	100853	(44.06)
1996	75514	(27.76)	80876	(29.73)	115646	(42.51)
1997	80826	(25.77)	100595	(32.08)	132202	(42.15)
1998	93073	(25.78)	117299	(32.49)	150645	(41.73)
1999	101723	(25.43)	137959	(34.49)	160260	(40.07)
2000	108356	(24.53)	162220	(36.73)	171070	(38.73)
2001	111858	(23.24)	183515	(38.13)	185922	(38.63)
2002	123383	(23.03)	206197	(38.49)	206182	(38.48)
2003	138285	(22.54)	242126	(39.47)	233032	(37.99)
2004	155144	(21.76)	285864	(40.09)	272063	(38.15)
2005	175048	(20.89)	343807	(41.04)	319003	(38.07)

表2-2：産業別 GDP (単位：10 億ドン)

注) 2005 年は速報値. カッコ内はシェア (%)

出所：ベトナム統計総局

# ベトナムの観光業

- 特に観光業は既存資源を利用するだけで簡単に外貨が獲得でき魅力的
- 1990年以降、政府や地方省主導で観光開発が進められてきた  
南部ではホーチミンを中心に商業施設が多く、北部ではハノイを中心に文化に触れるアトラクションが有名。



# ベトナムの観光業

- 現在は豊富な自然を生かした観光の開発が政府主導で行われている。  
高原・山岳地域の自然や少数民族を対象としたエコツーリズム
- しかし  
開発はしばしば国家の恣意的に行われ、地元民族の声が無視されがち

# 民族観光とは？

人が観光対象となりうる

トレッキング、ホームステイ、民芸品売り…

# 観光開発が与える影響

## 十面

経済、インフラ、社会インフラ、文化が広まる、  
コミュニティの結束、アイデンティティの確立、etc  
⇒経済

## 一面

文化変化、人権問題、経済格差、物価上昇、治安etc  
⇒人権や経済格差面

# 少数民族にとって考えられる メリット・デメリット

## メリット

- ・ 収入源の増加
- ・ 伝統・文化に対する民族内での意識の向上
- ・ 地域コミュニティとの関係密接化

## デメリット

- ・ 生態系の破壊
- ・ 民族内での経済格差



## **3 問題意識とゴール**

# 問題意識

- 少数民族観光についての先行研究の偏り
- 押しつけの観光開発

⇒少数民族観光で重要な立場にあるはずの民族の声が、十分に反映されていないのではないか？



# 目的・ゴール

- 実情を見て、声を聞いて、知り、伝える

## 報告会

➡問題に興味がある人

## コラム・日記

➡旅観光に興味がある人



## 4-1 何を調べるか

観光開発が与える影響（+面と一面）

観光開発に関する少数民族の声と、関わり

# 観光開発が与える影響

## 十面

経済、インフラ、社会インフラ、文化が広まる、  
コミュニティの結束、アイデンティティの確立、etc  
⇒経済

## 一面

文化変化、人権問題、経済格差、物価上昇、治安etc  
⇒人権や経済格差面

# 観光開発に関する少数民族の声

- 観光自体に対する考え
- 観光開発による変化に対する考え



## 4 - 2 どう調べるか

# 調べ方

本音を引き出すのは難しい。  
短期間で聞き出すのは難しい。  
なぜ？どうやって？といった質問は、それだけ  
だと答えにくい



何故、どうやってという質問



メタファシリテーション的調査方法

# ※メタファシリテーションとは

考えや感情を聞く

…バイアスがかかる。こっちが望む回答をする。

➡Who, when, where, what, 経験、有無の質問を使い  
事実を聞く、思い出させる。

…真実に迫れる。

➡質問を受けた側が、事実を再認識する中で  
自ら“気付く”

# i 観光による変化を聞き、深掘りする対象を絞る

## (1) メタファシリの調査手法

職、収入、生活(食、服装、もの、娯楽、人とのかかわり合い)、祭や伝統、観光開発後できたインフラや施設を使っているかどうか、最近しなくなったこと、最近始めたことetc

(2)(1)に関し、少数民族は、どう思っているのか。反応を見る。聞く。



## ii その人のストーリーを聞く

☆ある程度コミュニケーションをとり、仲良くなった後

対象者の素性（昔の生活、現在の事情）を明らかにする。

### iii i & ii を前提に深掘

- (1) i で絞った内容について掘り下げる
- (2) 観光業に対する考えを聞く



## 4-3 調査地・対象

# 調査地：サパ

民族：モン、ダオ、ターイ

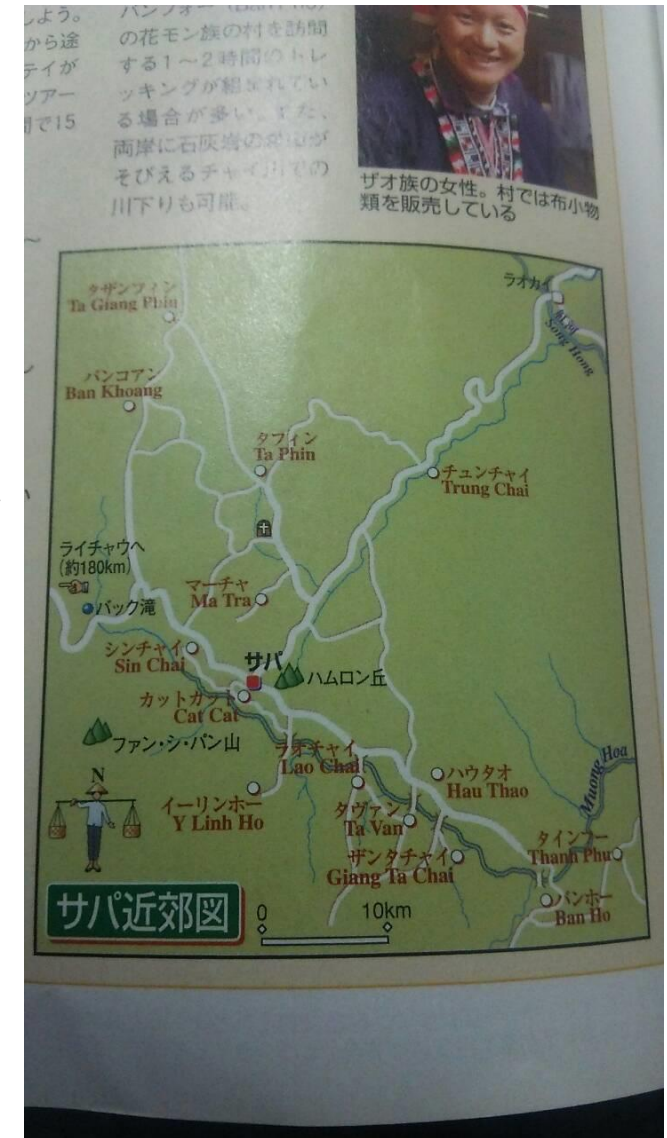
地理：ハノイの北西の山間部

特徴：周辺に少数民族の村があり、少数民族が集まる

言語：民族間は民族語、他民族間はベトナム語、観光客とは英語

☆ベトナム内でもっとも有名な少数民族観光地

ダイヤモンド社、『地球の歩き方 ベトナム』参照





# 実際に調査に行く民族①

## ● モン族

- 焼畑農業、稲作に従事
- 観光客慣れ



# 実際に調査に行く民族②

- **ダオ(ザオ)族**

- 独自の文化

- 焼畑農耕、水稻、家畜

- あまり観光業に従事していない





# 5 現地調査

# 3班に分かれホームステイ

少人数がいい。多くの家庭に行きたい。

⇒ マック・マリオ…メイライさん  
丸・大志 …ドンさん  
石田・五十嵐…スーさん



# 発表の流れ

- ①村・ホームステイ先の家庭の説明
- ②インタビュー・ホームステイ体験の結果
- ③得られたこと・気付いたこと

# 各班調べられたこと

- ①ドン班                   ：少数民族の生活
- ②メイライ班       ：観光に生活の変化と声
- ③スー・ミミ班：観光に携わる人から見た観光

# ① タフィン村黒モン族 ⇒ 少数民族の生活

ドンさん



# 調査結果

話を聞くのには失敗…

能力不足、調査対象者の忙しさ、子供

But…生活には密着できた！

# ドンさん（34）について

12才  
サパで物売り

24才  
トレッキングガイド

26才  
ホームステイ



26才  
長男チー生まれる

28才  
長女ラン生まれる

30才  
次女ショシュア生まれる

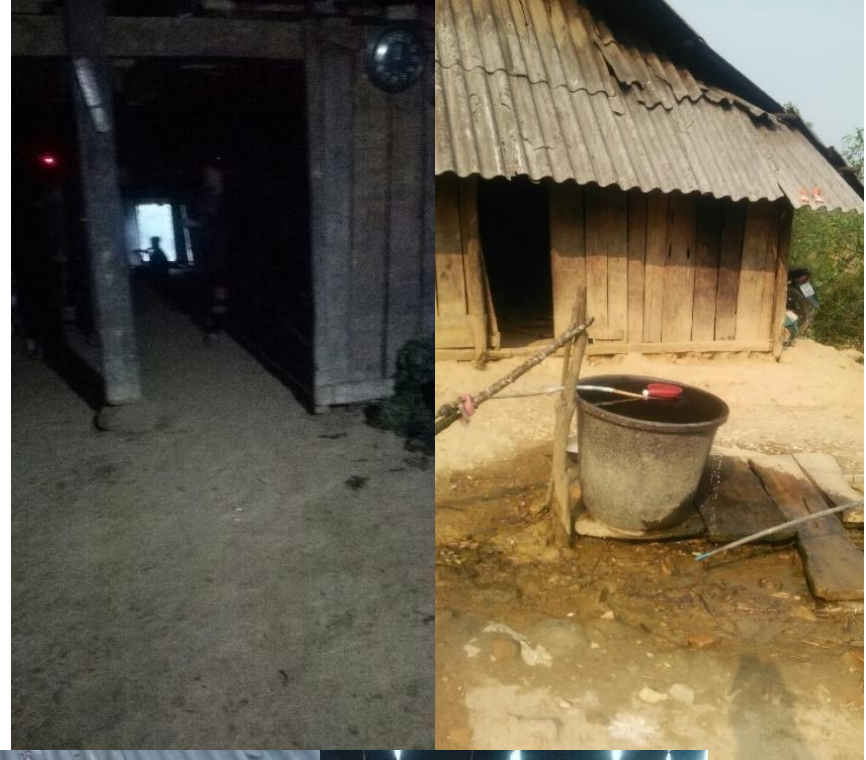


夫は両親がおらず、ドンさん自身も父を亡くしているため、貧しい生活…



# 家

床は土、壁は木、天井は鉄。  
2家族でシェア、敷居なし。



# インフラ・食事

水道、ガスはなし。電気は通っているが、電灯は家で一個だけで暗い。テレビは壊れたまま。バイクは欲しいが買えない。

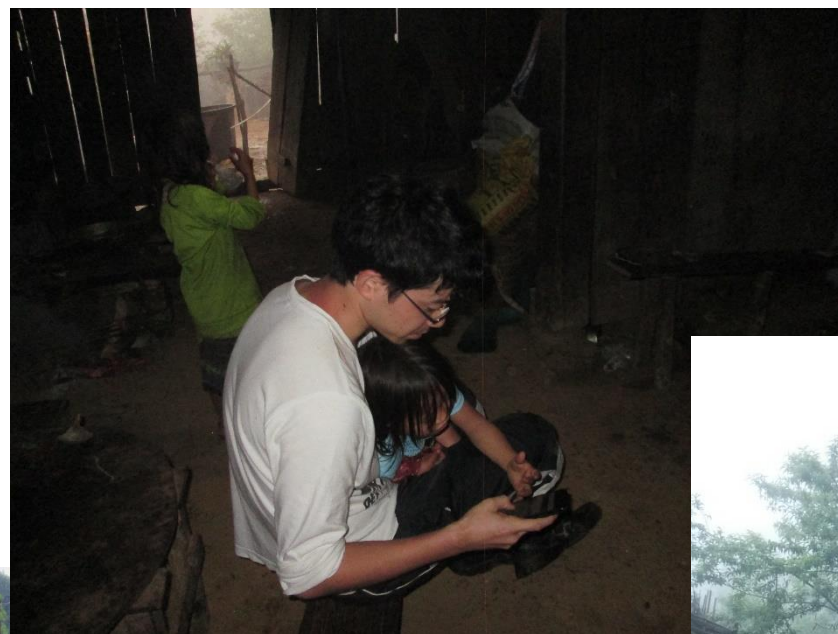
茶碗に入った米とおかず2品（みんなでつつく）。  
観光客向けのスペシャルフードとして豚肉、鶏肉、魚。





# 子供たち

ドンさんの子供たちへの愛情





# トレッキング！



# 農業

- 5日目朝 土作り、トウモロコシ剥き、豆の皮剥き
- 6日目 家族総出で畑仕事

急斜面の畑！

耕す→土をまく→埋める→豆・トウモロコシをまく→埋め直す

やったところ



埋め直す





# ドンさんの一日（5日目）

6時…鶏の鳴き声とともに起床

朝食作り、農業（土作り、トウモロコシ・豆剥き）

11時…昼食準備、昼食後家事（洗濯、皿洗い）

13時…ポップコーン休憩、トレッキングへ  
そのまま買い物に行く

17時…夕食準備

18時…夕食

19時…就寝



# 何を感じたか

「大変だけど、家族のためにやっている」

→おそらく本音だろう。観光業はドンさんにとって希望になっているのではないか？

物はないが幸せそう＝貧困とは？

# タフィン村ダオ族 メイライさん (マック・マリオ)



# 目次

1. 今と昔の生活の比較
2. 生活の変化に対する意見
3. 観光業に関わっている人の意見
4. 結論
5. 結論から導き出した考え

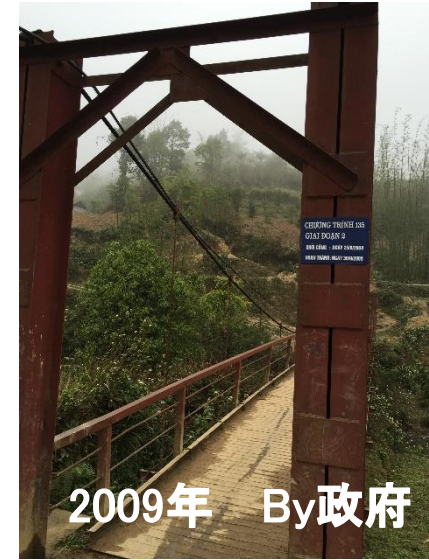


# 1. 今と昔の生活の比較

	仕事・収入源	外部との関わり
現在 観光客がいる時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光業（トレッキング、ホームステイ、ハンドクラフトの販売）</li> <li>・ 農作業（ポテト・コーン・ライス・ジンジャー・レタス・きゅうり・トマト）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 政府</li> <li>・ 観光会社（ツアー・ホテル）</li> <li>・ 観光客</li> </ul>
現在 観光客がいない時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農作業</li> <li>・ ハンドクラフトの作成</li> </ul>	
10年前 観光業を始める前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サパで家畜の販売</li> <li>・ 農作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ なし</li> </ul>



ハンドクラフト



2009年 By政府



入村券 By政府



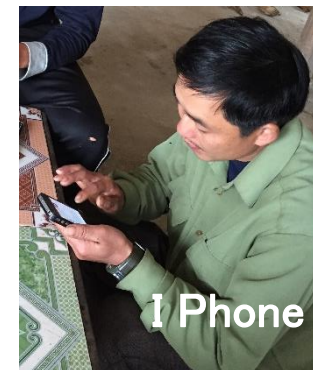
道の整備  
By サパホテル

# 1. 今と昔の生活の比較

	モノ	食事
現在 観光客が いる時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自給自足だが、旬でないものや調味料、魚、肉は村の市場で買う</li> <li>・ 新築の家</li> <li>・ 家電（洗濯機・冷蔵庫・テレビ・照明）</li> <li>・ 家具</li> <li>・ 携帯電話</li> </ul>	<p>&lt;朝ごはん&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光客用にクレープ、バナナ、メープルシロップ 食後にお茶</li> <li>・ メイライさん家族は卵チャーハン</li> </ul> <p>&lt;昼ごはん&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インスタントヌードル</li> </ul> <p>&lt;夜ご飯&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お米+おかず 3～4種類（肉料理、たまに魚料理+野菜料理）</li> <li>・ 米はお茶碗いっぱい</li> </ul>
現在 観光客が いない時		<p>&lt;朝ごはん&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前夜食の残りもの、卵チャーハン</li> </ul> <p>&lt;昼ごはん&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インスタントヌードル、朝ごはんの残り</li> </ul> <p>&lt;夜ご飯&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お米+おかず 1～2種類（野菜のみ）</li> <li>・ 米はお茶碗半分くらい</li> </ul>
10年前 観光業を 始める前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自給自足のみ</li> <li>・ 物々交換（食べ物と洋服の交換）</li> <li>・ モーターバイク</li> <li>・ ろうそく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主食はトウモロコシをゆでたもの</li> <li>・ 米は2日に一回</li> <li>・ 時には1日2食</li> <li>・ おかずは1～2種類あればいい方</li> </ul>



テレビ



iPhone



冷蔵庫



電球



観光客あり



私たちだけ



# 1. 今と昔の生活の比較

—変化が少ないもの—

娯楽（テレビ以外）

医療・衛生（衛生環境以外）

祭り

服（民族衣装が新調されたこと以外）

良くはなっているが、あまり変化はない！



## 2. 変化に対する反応・意見

メイライさん

Q1. 現在と観光業を始める前の生活どちらが好きか？

A1. 「現在の生活。」

Q2. 観光業と農業どちらの仕事が好き？

A2. 「観光業。でも農業も嫌いじゃない。」

### 3. 観光に関わっている人の意見

#### ① メイライさん

- a. 身体的（トレッキング・料理）につかれるが大好きである
- b. たまに観光客の対応に疲れることがある
- c. 家族や親戚も観光業・観光客の存在について理解をしている

#### ② 村人A（女）

- a. 儲かるのでホームステイもしたい。だが、家がぼろくて、

#### ③ フィンさん（夫）

- a. 外国人と話したい！ Facebookしたい！

## 4. 結論・調査から得られたもの i

### 観光業の有用性

- ① 観光業は少数民族の生活の一部として組み込まれた産業であるようにみられる
- ② タフィンのダオ族は肯定的っぽい。

→ しかし、なにかもやもや



# もやもやの原因

- ①観光業中心のメイライさんの考え方
- ②観光客とメイライさんという関係 (Not friend)
  - させてあげる思考
    - Ex) 農作業、薪拾い、皿洗い
  - 観光客の期待通りの生活と言動・行動の提供
    - Ex) キッチン、質問の答え
    - お金がなくて貧しいストーリー
- ③こちら側の知識、バイアス

# 結論・調査から得られたもの ii

## 調査方法の難しさ

- ①観光用に作られた生活の中での調査
- ②観光客と少数民族との関係性＝観光業の1つとして観光客と話しているため、本心が聞き出せない
- ③肯定的に見えたが、それは調査者自身が問題に気づいていないだけではないのか？
- ④メタファシリテーションの限界と自身の能力不足



# もやもやを掃う、突破口はなかったのか

回答したくない質問事項に関してはあからさまに顔を曇らせたり、答え方がぞんざいになる。

Ex)政府との観光業でのかかわり、村人との関わり、観光業は精神的に疲れるかどうか

⇒踏み込めなかった。どうかして踏み込もう、としなかった。

☆この先に、本心があったかも？

# どうやって、聞きづらい内容に 再度アプローチするか

- ① その内容に関して、突っ込めるような関係を築く
- ② 質問のシミュレーション（＝反応が悪かった質問に関して、どのようなアプローチが求められているのか考える。）をする
  - ➡ a. 質問の投げかけの柔軟性、表現方法を変える
  - b. 反応が良かった質問を使って攻め直す



スーパン村 スーさん



# 調査対象

- ① 観光業を始めて日が浅いSさん
- ② 観光業を発展させてきているMさん

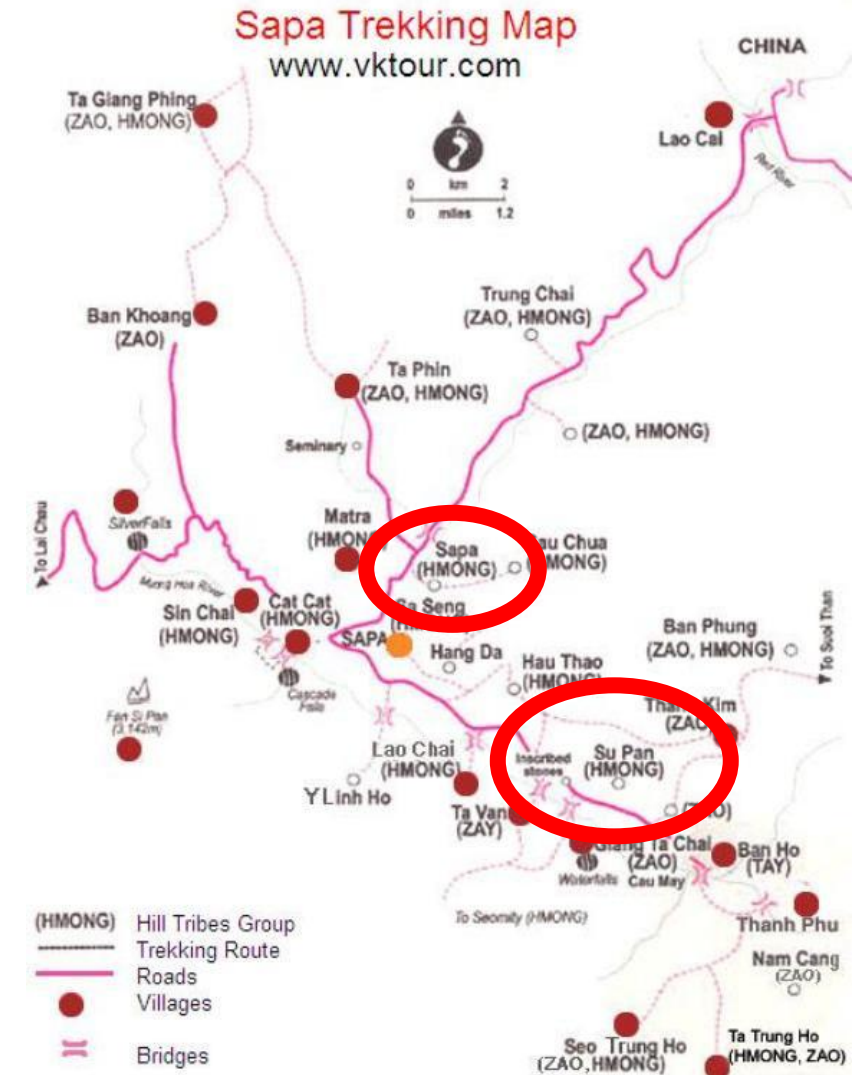
→両者から観光業についてどう思っているかをお話してもらおう

# SuPan Villageの様子(1)

- ①人口…1000人ほど
- ②立地…Sapaから約20キロ
- ③民族…基本的に黒モン族
- ④宗教…人による
- ⑤学校  
幼稚園、小学校、中学校、高校までである  
中には遠方者向けに寮がある学校も

- ⑥店舗  
約10店舗  
レストラン

- ⑦ホームステイ  
一件のみ。



# Sさんについて(1)

## ①一家の構成

夫の祖父・祖母/夫の両親/夫の兄弟/Sさん/Sさんの娘 計10人

夫は軍隊へ

動物(犬×2・猫・鶏・ひよこ・豚)

## ②家の様子

ガス・水道はなし。電気はあり

食事は半自給自足だが三食







## Sさんについて(2)

### ③経歴

中学卒業→サパの職業専門学校へ→家に戻る  
17歳で結婚・出産、現在18歳

### ④普段

母親・主婦業・農作業・観光ガイドの両立  
恐らく唯一の現金収入

# 観光業についてどう思っているか①

- A. 観光客に対して
  - 英語で話せて楽しい
  - 貧しい自分たちにお金を落としていってくれる存在
  
- B. 現在について
  - トレッキングは疲れるのであまりやりたくない
  
- C. 将来
  - サパでウェイトレスをやりたい



# ミミさんについて

## ①経歴

8年前に観光業をスタート。6年前にサパ・シスターズを組織した。現在はガイドの傍ら一家の主婦。

## ②サパ・シスターズ

観光客にサパでのトレッキングを案内するグループ。ネットやホテルなどで事前に予約することが可能。(一般的には道端で売り子のように話しかけるほうが多い)

サパのホテルの一角にオフィスを持っている。



## 観光業についてどう思っているか②

- A. 観光業を始めて生活はどう変わったか  
以前よりも生活が豊かになった。  
また昔の物を取っておいたり民族服を着たりするようになった。  
村の人たちにとって観光業はお金を稼げる唯一の手段。(他は農業)
- B. 観光業を始めて村はどう変わったか  
店やレストランが増えたり道路がよくなったりした。  
周囲の家も大きくなった(これはホームステイのためかつ自分たちのため)

# 観光業についてどう思っているか③

- c. 観光業をしていない人はどう思うのか  
知らない人が来るのは基本的に歓迎。  
民族的な部分も金銭的な部分も。  
万一見られたくない人は旅行者に接しない。

良くも悪くも”Stranger”

# 感じたこと・考えたこと

- いろいろな問題意識をもって現地へ渡航
  - だが、現地の人たちはそこまで思っていない?
    - ・観光業を厭々やっているのでは?
    - ・村に入ってくる外国人を嫌がる人もいるのでは?

もちろん、本音に迫れていないという可能性もある

# 感じたこと・考えたこと

- そもそも文化とは
  - 外部の人々がラベリングしただけでは?
  - 本人が気付いて意識することはあまりない?

ということは、

# “本当の”問題

我々の考える問題

||

外部の人の頭の中でつくられた問題

- 本当の問題は外部の人間が思うところにはない?



# “本当の”問題に迫るには

- どう迫ればよかったのか  
方法は主に2つ
  - 徹底的に主観を排除した質問を繰り返す
  - or
  - 仲良くなった上で自由に話をさせる
- 今回に限らず、開発の途上で避けては通れない問題



## 6 エンディング

# 伝えたいこと

- 観光客～ホストという関係での調査の難しさ。
- 観光業は現地の人がかうまくやっている、外部から問題を設定しているかも？

⇒ 自分の目で耳で肌で知ることの大切さ！



# 失敗、できなかつたりサーチ方法

- **具体例①PRA手法**

少数民族に出来事の年表、昔と今の一日の過ごし方表、観光客の数の推移図を作ってもらう。



# 聞きたいことを細分化して事実質問 問題点、良い点から本音を掘り下げ

## 具体例①細分化

観光開発とのかかわり→職、生活、偉い人と話す機会、集会の有無、意見を言ったことはあるか、観光開発に関して考えたことはあるか、自分たちで計画したことはあるか（特に予算面）等を聞いて、推測。

## 具体例②問題点から

今の生活の問題点＋観光客が増えてからの問題点（何、いつから、どんな被害、対応）

## 具体例③よい点から

観光客が増えてから良くなったこと（何、いつから、どんな恩恵か、他の人もその恩恵を受けているか）

## 具体例④PRA手法（ニーズを聞く）

変化しているものに関する優先順位付け。問題に関する順位付け。

物質的なもの	食事関係	保健	農業	犯罪	経済	収入	ライフスタイル	意識
娯楽用品	食事の回数	手洗い・うがい・はみがき	家畜	犯罪数	金融機関からお金を借りるか	現金収入	葬式	民族のアイデンティティ
酒・たばこ	おかずの品数	予防接種	主食以外の農産物	盗難	物価	観光業による収入	老人が子に面倒を見てもらってるか	子供の地位
化粧品	主食を食べる量	医療施設で出産するか	伝統農法をしているか	自警団	物々交換		子供の数	自分・子供の将来について
仕事に使うもの（ミシン）	食の種類	食器の洗い方（水、洗剤）	肥料、農薬を使っているか	裁判が行われるか	ドンを使う機会は増えたか		都市に（仕事に）出る人数	村への愛着
照明は増えたか	間食を食べる量	ケガへの対処	農産物生産量				結婚・出産	村から出たいか
車・バイク	肉を食う回数	急病人への対応	農業に従事している時間				遊び	健康について考えるか
電化製品（テレビとか）	非伝統的な食が出る数	薬を使うか	近代的な農具					水について考えるか
衣服（非伝統的）	食の種類	健康診断	土地利用の変化					女性の地位
家の改築	自給自足からの変化	救急車はくるか						
携帯電話		病院に行く回数						
紙・鉛筆		トイレが整備されているか						
インフラ	教育	言語	よそもの（観光客）との関わり	職業	村人同士のつながり	生活リズム	伝統文化	HOW
防災（堤防など）	識字率	若者言葉	プロジェクト（予算・計画）を話すか	副業	物の貸し借り	娯楽の時間	伝統的な服	観光客について
お風呂	学校に行く回数	民族語を子供も話せるか	外部の人と話すのは楽しいか	店の数	仕事の愚痴を言い合うか	子供の労働時間	伝統的な家屋	見られることについてどう思う
通信設備	3T	通訳を介して話す機会	役人と話す機会	レストランの数	集会に参加する数	外出する数	伝統舞踊	写真についてどう思う
電灯	学校の数	英語を話す回数	観光会社の人と話す機会	就職スタイル	隣人と話す機会	仕事する時間	祭りの数	生活に満足しているか
交通	村の外の学校に行く人	英語・ベトナム語の勉強	観光客むけに使う時間（食事とか）	物乞いの数	村人の出産・死亡に立ち会うか	就寝・起床時間	祭りの形態	いやなこと
電気・ガス	学校に行っていない子供	ベトナム語を話す機会	観光客に物を売る機会		共同で農作業をするか	都市に行く回数	お土産の手工芸品の生産	観光業について
上下水道	大学に行った人	他民族との会話方法	ガイドをしたことがあるか		結婚式に出席するか	一家団らんの時間	宗教的な儀式	
			家に泊めたことはあるか		村人間のいざこざ	子供の遊び時間	新しくできた工芸品	
			村で観光客を見る数		村の規則の変化	食事時間	宗教	
			観光客と話す数		食事を家族全員で食べるか	子供の勉強時間	伝統的な織物	
			写真を撮られる数		親と同居してるか	家事の時間	化粧・装飾品	
			他民族との会話			水汲み	言い伝え、口承	
			他民族とのいざこざ					